千葉市で観る!聴く!楽しむ!文化情報誌 “あでるは”

@culturechiba

千葉市文化振興財団
https://facebook.com/c.c.f.c.p

Adelfa

AUTUMN 2023

Vol.425

インタビュー
〈ジャズピアニスト〉
大原保人

ジャズは自分の人生そのもの
本物の演奏を多くの人に届けたい

MUSIC
ART
EVENT

多様性が生み出した「アメリカ音楽」の魅力

「R&B/ソウルミュージック」

千葉市内のイベントスケジュール

Interview

ジャズは自分の人生そのもの本物の演奏を多くの人に届けたい

大原保人

ジャズピアニスト／おおはらやすと

profile●福岡県出身。3歳よりピアノを始める。「シャープス&フラッツ」をはじめとし、内外の多くのバンドでの経験豊富なキャリアと人脈を活かし、自身の「エイティワンジャズクラブ」を拠点に第一線で活動中。国内およびヨーロッパ各国での演奏会のほか、国際文化交流、後進の育成、特別支援学校の慰問、「ベイサイドジャズ」音楽監督として地域の活性化への貢献等の功績が認められ「千葉県文化功労章」「千葉市市政功労章」を受賞。

ジャズピアニストとして永きに渡り国内外で活躍し続ける大原さんに、演奏との向き合い方や今後の活動について伺いました。

ピアノを始めたきっかけと、ジャズとの出会いについて教えてください。

3歳の頃、教育大学の先生が家に来て近所の子ども達にピアノを教えていたので、私はついでに教わっていました。クラシックピアノはそれから18歳まで続けていました。

美術大学に入学して福岡から上京した年に、来日したジョン・コルトレーンの演奏を聴いたのが、ジャズを弾くようになったきっかけです。それまでは、そんな血が滲むような命をかけた音楽というものを知らなかったんですよね。そこからジャズにのめり込み、大学も辞めてジャズピアニストとして活動を始めました。

ジャズピアニストとしてこれまでどんな活動をされたのでしょうか？

パリコレクションでウンガロやイヴ・サンローランなどの音楽を担当したのがプロとしてのスタートですね。それから第1回日本レコード大賞を受賞した水原弘さんのバンドに所属し、日本を代表するビッグバンドの「シャープス&フラッツ」に誘われ、足掛け10年ほどいましたね。

1997年に千葉市からの訪問団とともにスイスのモントルー市を訪れ、世界最大級の音楽イベント「モントルー・ジャズ・フェスティバル」に出演し、翌年から開催されている千葉市の「ベイサイドジャズ」に音楽監督として携わっています。ベイサイドジャズには毎年、自分の音楽仲間であり日本を代表するミュージシャンたちに出演してもらい、クオリティの高いジャズフェスティバルを実現しています。

現在は、主にどんな活動を行っていますか？

コンサートも変わらず開催していたし、フランスやスペイン、イタリアなどヨーロッパ各国にも毎年演奏をしに行っていました。今年は「モントルー・ジャズ・フェスティバル」に3度目の出演を果たし、晩年を同市で過ごしたフレディ・マーキュリーが愛用していたピアノを弾くことができました。その足でドイツのパッソウ市を訪れコンサートを開催しました。今年のベイサイドジャズでは、ヨーロッパ公演の成果を披露しますよ。中学校や特別支援学校への慰問や地域のイベントへの出演も続けています。千葉市の子どもたちに本物の演奏を聴いて欲しいと思っているので、学校での演奏は子ども向けにしたものではなく、もうがっちり演奏します。その方が子どもたちも感動するみたいですしね。

大原さんが思うジャズの魅力とは何ですか？

どういうふうに表現したら、どういうふうな情景が浮かぶかということをまず考えてサウンドを作っていくのですが、同じ曲を演奏しても毎回違うのがジャズなんですよ。聴いてくれる聴衆によっても、一緒にやってくれるメンバーによっても、音が変わる。いろんな要素が僕に刺激を与えてくれるわけですが、その刺激に対するお客さんの反応みたいなもの、ジャズのやったり取ったりが、面白さというか楽しさではないでしょうか。

ジャズピアニストを続けてきてよかったなと感じるときと、音楽家として目指すものを教えてください。

続けてきてよかったというのは、いつも思っていますよね。どんな会場でも、来てくれたときのお客様が満足げな顔をしてくれたり、みんなの顔がいい顔になってくれればやりがいもあるといいますかね。

目指すものは、聴いた人がすぐに僕の演奏だとわかる、そういう自分なりのサウンドを作っていくことしかないと思うんです。人の真似をせず自分自身であり続けることで、オリジナリティを追求しないとつまらないですよ。そして、どこでも呼んでくれたらそこで演奏するので、いろんな人に演奏を聴く機会を持ってもらいたいです。生でいい音楽を聴くことで人生が豊かになりますからね。

読者のみなさんにメッセージをお願いします。

本物のジャズは、心に突き刺さるような芸術的なものだから、しっかり観て聴いてほしいです。いろんな人の良い音楽をたくさん聴いて、音楽だけではなく美術館にも行っていい作品をたくさん観て、見る目と耳をどんどん養っていただきたいですね。そうするとつまらないものがわかるようになりますから。

多様性が生み出した「アメリカ音楽」の魅力

「R&B/ソウルミュージック」

アフリカ系アメリカ人が生んだ音楽が融合した「R&B/ソウルミュージック」は、世界中に広まり、伝統と革新を結びつけながらサブジャンルを生み出し続けています。

「レイス・ミュージック」から「R&B（リズム・アンド・ブルース）」へ

R&Bは、アフリカ系アメリカ人が生んだ音楽です。ブルースやゴスペルといった黒人音楽が発展し、後に生まれる「ロックンロール」などにも大きな影響を与えました。R&Bという音楽自体は1940年代前半に認知され始めていましたが、正式に音楽ジャンルの名前として使用されるようになったのは、1947年のことです。R&Bは、それまで「レイス・ミュージック※」と呼ばれていましたが、当時のビルボード誌編集部で人種差別的な名称は時代にそぐわないのではないかという議論が交わされ、音楽プロデューサーのジェリー・ウェクスラーが提案した名称が採用されたのです。※レイス（Race）とは人種という意味で、白人音楽と分ける意図で使用されていた。

常に進化し、サブジャンルを生み出し続けるR&B

初期のR&Bは、ゴスペルのリズムに乗りながら、ブルースに影響された歌を叫ぶように歌うのが特徴です。使用される楽器は、ギターやベース、ドラム、トランペット、サックス、ピアノなどで、激しいリズムと大きな音で鳴らします。1950年代に入ると、R&Bの中でもゴスペルの影響が強い音楽が、「ソウルミュージック」とも呼ばれるようになります。1960年代にはヨーロッパにも渡り、白色人種による「ブルー・アンド・ソウル（ホワイトソウル）」が生まれ、1970年代後半には電子音などを使った「ブラック・コンテンポラリー」が登場します。1980年代に入ると、ヒップホップと組み合わせた「ニュージャックスウィング」が、1990年代以降は洗練されたサウンドの「ネオ・ソウル」やスローテンポの「チルアウト」が登場します。

R&Bのミュージシャン

レイ・チャールズ（1930－2004）
R&B歌手であり盲目のピアニストとして知られるレイ・チャールズは、ソウルミュージックの草分け的存在であり、ソウルの神様と呼ばれています。『我が心のジョージア』や『アンチェイン・マイ・ハート』などのヒット曲を出し続け、エルビス・プレスリーやビートルズなどにも大きな影響を与えています。ブルース、ジャズ、カントリーとさまざまなジャンルで大きな足跡を残し、1986年には「ロックの殿堂」入りを果たし、グラミー賞は12回受賞しています。

アレサ・フランクリン（1942－2018）
グラミー賞受賞回数20回という記録を持つアレサ・フランクリンは、「クイーン・オブ・ソウル」の異名を持ち、『チェイン・オブ・フールズ』、『ナチュラル・ウーマン』など数々の名曲を残しました。白人歌手のカヴァー曲も多いですが、彼女が歌うと「ソウルの名曲」になると言われるほどの圧倒的な歌唱力で聴衆を魅了しました。女性アーティスト初の「ロックの殿堂」入りを果たし、ローリング・ストーン誌で「歴史上もっとも偉大なシンガー」第1位に輝いています。

R&Bの名曲

I've Got A Woman
1954年にリリースされた、レイ・チャールズの『I've Got A Woman』は、ゴスペルにブルースのような世俗的な歌詞を乗せた楽曲で、R&Bの新たなサブジャンルのソウルミュージックとして絶大な支持を得て、R&Bチャートの第1位を記録しました。エルビス・プレスリーやビル・ヘイリー、リッキー・ネルソン、ビートルズ、ロイ・オービソンといった数々のアーティストにもカヴァーされ、時代を超えて愛されている名曲です。

Respect
アレサ・フランクリンの代表曲の一つであるこの曲は、オーティス・レディングが1965年にリリースした楽曲にアレサが新しいアレンジや歌詞を加えて1967年にカヴァー曲としリリースしました。全米チャートとR&Bシングルチャートの両方で1位を獲得しグラミー賞2部門を受賞するなど、オリジナルをはるかに越える大ヒット曲となり、彼女の人生を題材にし2021年に公開された映画のタイトルにもなっています。

豆知識

和製R&Bの歴史

R&Bの楽曲は日本でも独自に制作され、多くのアーティストが歌ってきました。1960年代にはキングトーンズや和田アキ子が、1970年以降は大橋純子やシャネルズ、鈴木雅之が、1980～90年代には久保田利伸やバブルガム・ブラザーズが登場し、R&Bの曲を次々とヒットさせました。2000年代以降も、倖田來未やm-flo、Crystal Kay、AI、三浦大知などが日本独自の要素を取り入れ、新たなサウンドのR&Bをヒットさせてきました。和製R&Bは、世代を超えて多くの音楽ファンに愛され支持されています。

※主催者の都合で変更になる場合もありますので、あらかじめお問い合わせください。
※時間は開演時間です。　場＝場所　定＝定員　※料金は断わりがない限り前売料金を表示します。
※会員＝「千葉市文化振興財団 賛助会員」を表し、特に表記がない限り前売券のみの割引価格です。
※各施設のウェブサイト(ホームページ)も併せてご利用ください。(施設名などでご検索ください。)
※★印の催し物は開催館・ホールへお問い合わせください。　※情報は令和5年10月25日現在のものです。

千葉市民会館

千葉市中央区要町1-1
☎043-224-2431
https://www.f-cp.jp/shimin.html

【大ホール】

■パク・ジュニョン&朝花美穂
スペシャルコンサート
11/1(水)①14:00②18:30
6,000円(全席指定)
☎03-3226-9999
(MIN-ONインフォメーションセンター
平日10:00～16:00)

■若葉シンフォニーオーケストラ
ママン・シーウィンド　ピヨコ隊
ジョイントコンサート
～音楽は“巡る”～
11/3(金・祝)13:00　無料
https://mswp.web.fc2.com
(同団体)

■第31回いのちの電話
チャリティーコンサート
11/4(土)13:30
指定席A 5,000円
指定席B 4,000円
自由席 3,000円
☎043-222-4322
(千葉県いのちの電話協会
平日9:00～17:00)

■幕張ベイタウンオーケストラ
第31回演奏会
11/5(日)14:00
1,000円(全席自由)
k551hayashi@gmail.com
(同団体 林)

■特定非営利活動法人千葉市音楽協会
第70回千葉市民音楽祭
11/12(日)11:30　無料
☎043-275-2641(同協会 西井)

■千葉市管弦楽団
第81回定期演奏会
11/19(日)14:00　無料
https:// 千葉市管弦楽団 .com
☎090-7178-5098(同団 平賀)

■千葉シニアアンサンブル・それいゆ
創立15周年記念演奏会
11/20(月)14:00　無料
☎080-1189-3179(同団体　藤山)

■稲毛おんぶらす
第6回ファミリーコンサート
11/23(木・祝)14:00　無料
onbrass2007@gmail.com(同団体)

【小ホール】

★千葉市民会館開館50周年記念
FOUR SEASON CONCERT
秋はギターで哀愁漂うコンサート
11/11(土)14:00
1,500円 会員1,350円(全席自由)

★ワンコインコンサート Vol.116
千野哲太サクソフォンミニコンサート
11/18(土)14:00
500円 小学生以下100円
(全席自由)
※乳幼児の保護者のひざ上鑑賞は無料

★歌声カルテットの昭和歌謡
コンサート
11/20(月)13:00
2,500円 会員2,250円
当日3,000円(全席自由)

千葉市文化センター

千葉市中央区中央2-5-1
☎043-224-8211
https://www.f-cp.jp/bunka.html

【アートホール】

★キッズフェスタ2023
おとみっくと音の旅
～たいこと冒険!ジャングルビート!
11/3(金・祝)11:30
2,000円
子ども500円 ※0歳～小学生
(全席指定)

■第17回KHJ全国大会in千葉
それぞれの人権が守られる社会へ
11/4(土)12:30　※要事前申込
☎03-5944-5250
(KHJ千葉県なの花会)

★伝統文化体験
伝統芸能に親しむ
～楽しもう!茶道・華道・邦楽の世界～
11/11(土)13:00～16:30　無料
※体験は先着順で受付
※茶道・生け花の体験は、1体験ごとにお一人様500円

■健康について楽しく学ぶ
県民公開講座
11/22(水)13:45　※要事前申込
☎043-246-8606
(ちば県民保健予防財団)

【市民サロン】料:▲印は無料

▲第21回松風花道会千葉ブロック
花展
11/4(土)13:00～17:00
11/5(日)10:00～17:00
☎0436-61-6136(同団体)

▲悠遊会書道展
11/23(木・祝)～11/26(日)
10:00～17:30
(最終日は17:00まで)
☎043-294-1073(同会)

【スタジオⅠ】

★スタートアップチャレンジ
Ceon Trioと楽しむ音楽の
おもちゃ箱
11/25(土)13:30
1,000円
※小学生以下無料・保護者同伴
※要事前申込

千葉市美浜文化ホール

千葉市美浜区真砂5-15-2

☎043-270-5619
https://chiba-aw.jp/mihama
【メインホール】
★幻冬舎 Presents 劇団扉座
第 76 回公演
「扉座版 二代目はクリスチャン
-ALL YOU NEED IS PASSION 2023-」
11/26(日)13:00
5,000 円　当日 5,500 円
千葉市民割引 4,000 円
学生 2,000 円 (全席指定)

千葉市南部青少年センター

千葉市中央区白旗 1-3-16
☎043-264-8995
https://www.city.chiba.jp/kyoiku/shogaigakushu/shogaigakushu/nambuseishonen/newkawa.html
休 : 月・祝 (月が祝日の場合は火も)
年末年始
★洋菓子づくり入門
～秋のケーキ・アーモンドタルトをつくろう～
11/18(土)10:00 ～ 13:00
1,200 円 定 :12 名 (先着順)
16 歳以上の方
※要事前申込
(10/4(水) から電話受付)
★親子で太巻き寿司をつくろう
11/25(土)10:00 ～ 12:00
1 組 1,600 円 定 :12 組 (抽選)
小学生と保護者
※要事前申込
(11/1(水) ～ 9(木) に電話受付)

千葉市生涯学習センター

千葉市中央区弁天 3-7-7
☎043-207-5823
https://chiba-gakushu.jp/
【2F ホール】
★11 月月曜名画座
「リバー・ランズ・スルー・イット」
11/20(月)
①10:00 ～ 12:05②14:00 ～ 16:05
無料 定 : 各回 300 人 (先着順)
※上映開始 30 分前から会場で
整理券を配布 (1 人 1 枚)
★11 月木曜名画座
「緑園の天使」
11/16(木)
①10:00 ～ 12:10②14:00 ～ 16:10
無料 定 : 各回 300 人 (先着順)
※上映開始 30 分前から会場で
整理券を配布 (1 人 1 枚)
【地下 1F 小ホール】
★11 月親子アニメ上映会
①・ミッキーマウス
「ミッキーのハワイ旅行」
「ミッキーの青春手帳」
「ミッキーのつむじ風」
「ミッキーのグランドオペラ」
・はたらく細胞「すり傷」
②・ミッキーマウス
「ミッキーの捕鯨船」
「プルートの化け猫裁判」
「ミッキーのアマチュア合戦」
「ミッキーの大時計」
・はたらく細胞「インフルエンザ」
11/25(土)
①10:00 ～ 11:00②13:00 ～ 14:00
無料 定 : 各回 50 人 (先着順)
※上映開始 30 分前から会場で
整理券を配布

千葉県教育会館

千葉市中央区中央 4-13-10
☎043-227-6141
http://chibaken-kaikan.or.jp/
■ピュア・ミュージック・スクール
ステイクールライブショー
11/11(土) 未定　無料
■千葉スウィートサウンズジャズ
オーケストラ
第 36 回定期演奏会
11/12(日) 未定　無料

青葉の森公園芸術文化ホール

千葉市中央区青葉町 977-1
☎043-266-3511
https://www.cbs.or.jp/aoba/
【ホール】
■Natalie Japan Tour 2023 千葉公演
11/3(金・祝)13:00
6,600 円 (全席指定)
info@yasuda-intl.com
(ヤスダインターナショナル)
【練習室】
★東京文化会館
ミュージック・ワークショップ
「森の王様のフェスタ」
11/3(金・祝)①13:30②15:30
参加費 :1 組 500 円
定 : 各回 15 組程度
※①6 ヶ月～ 3 歳未満
②3 歳～ 6 歳 (未就学児)

青葉の森公園

千葉市中央区青葉町 977-1
☎043-208-1500
https://www.cue-net.or.jp/kouen/aoba/
【工作教室】
※開催日の 1 か月前から電話・窓口
にて申込受付
場 : つくしんぼの家
☎043-208-1506
★スイーツデコのクリスマスリース
11/19(日)10:00 ～ 11:00
1,500 円 定 :16 名
年少～小学 6 年生
★クリスマス　タペストリー
11/23(木・祝)13:30 ～ 15:00
500 円 定 :16 名
年少～小学 3 年生
【緑の教室】
※開催日の 1 か月前から電話・窓口
にて申込受付
場 : 緑の相談所
☎043-208-1510
★バードウォッチング入門
～初めての野鳥観察
11/22(水）9:30 ～ 11:30
300 円 定 :24 名
※双眼鏡持参
★ハーブの香りを楽しむお香づくり
11/25(土）13:00 ～ 15:00
1,000 円 定 :24 名

千県立中央博物館

千葉市中央区青葉町 955-2
☎043-265-3111
http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/
開 :9:00 ～ 16:30(入館は 16:00 まで)

休 : 月 (月が祝日の場合は翌平日)
料 : 一般 300 円 高・大生 150 円
中学生以下・65 歳以上・障害者手帳等お持ちの方及びその介護者 1 名は無料
※生態園は無料

【展示】

★秋の展示
手のひらのメディア
ー吉澤貞一マッチラベルコレクションー
10/3(火) ～ 12/24(日)

★生態園トピックス展
「舟田池の生きもの」
9/12(火) ～ 11/26(日)
場 : 生態園オリエンテーションハウス

【講座・観察会・イベント】

★自然誌フェスタ
ーみんなで楽しむ千葉の自然と歴史ー
11/3(金・祝)9:00 ～ 16:30
無料 どなたでも

★生態園でツリーラリー
11/3(金・祝)13:00 ～ 16:00
無料 どなたでも (当日申込)
※小学生以下は保護者参加
場 : 生態園オリエンテーションハウス

★生態園湿地再生バックヤードツアー
11/5(日)13:30 ～ 15:30
無料 定 :12 名 (当日先着順)
場 : 生態園オリエンテーションハウス
小学 3 年生以上
※小学生以下は保護者参加

★生態園観察会 秋の植物
11/12(日)10:30 ～ 12:00
無料 定 :30 名 (当日先着順)
場 : 生態園オリエンテーションハウス
どなたでも
※小学生以下は保護者参加

★青葉の森公園観察会
11/18(土)10:00 ～ 12:00
保険料 50 円
定:15名(応募多数の場合は抽選)
場 : 青葉の森公園
小学生以上
※小学生以下は保護者参加
※要事前申込 (11/4(土) 締切)

★バラの歴史
11/18(土)13:30 ～ 15:00
資料代 50 円
定:24名(応募多数の場合は抽選)
場 : 研修室
中学生以上
※要事前申込 (11/4(土) 締切)

★森の調査隊
11/23(木・祝)13:00 ～ 16:00
資料代 50 円
定:24名(応募多数の場合は抽選)
場 : 生態園オリエンテーションハウス
中学生以上
※要事前申込 (11/4(土) 締切)

★菌類から生物多様性を考える―3
「鞭毛をもつ菌類―水の中を泳ぐ菌類の話―」「ランと菌類の不思議な暮らし」
11/23(木・祝)13:00 ～ 16:00　無料
定:70名(現地)150名(オンライン)
(応募多数の場合は抽選)
場 : 講堂もしくはオンライン
中学生以上
※要事前申込 (11/9(木) 締切)

★考古学講座「房総の古墳概説」
11/25(土)13:30 ～ 14:30
保険料 50 円
定:15名(応募多数の場合は抽選)
場 : 研修室、青葉の森公園
小学生以上
※要事前申込 (11/11(土) 締切)

★郊外の地衣類
11/26(日)10:00 ～ 14:00
保険料 50 円
定:15名(応募多数の場合は抽選)
場 : 市原市 (予定)
小学生以上
※小学生以下は保護者参加
※要事前申込 (11/12(日) 締切)

★冬のむしさがし
12/2(土)10:00 ～ 12:00
保険料 50 円
定:30名(応募多数の場合は抽選)
場 : 青葉の森公園
小学生以上
※小学生以下は保護者参加
※要事前申込 (11/18(土) 締切)

★木綿と真綿―布の原料のこと―
12/2(土)13:00 ～ 15:00　無料
定:12名(応募多数の場合は抽選)
場 : 研修室
中学生以上
※要事前申込 (11/18(土) 締切)

千葉市美術館

千葉市中央区中央 3-10-8
☎043-221-2311
https://www.ccma-net.jp/
開 : 日～木 10:00 ～ 18:00
金・土 10:00 ～ 20:00
休 : 第 1 月曜日 (祝日の場合、翌日)
12/25(月)、年末年始
※詳細はお問合せください。

【企画展】

★new born 荒井良二
いつもしらないところへたびするきぶんだった
10/4(水) ～ 12/17(日)
一般 1,200 円 大学生 700 円
※小・中学生、高校生無料
※10/10(火)23(月)11/20(月) 休室

★つくりかけラボ 13
黑田菜月｜野鳥観察日和
10/28(土) ～ 2024/1/28(日)　無料

【常設展】

★千葉市美術館コレクション選
一般 300 円 大学生 220 円
※小・中学生、高校生無料
※企画展観覧の方は無料

千葉市民ギャラリー・いなげ

千葉市稲毛区稲毛 1-8-35
☎043-248-8723
https://galleryinage.jp/
開 :9:00 ～ 17:15
休 : 月 (祝日の場合、翌平日)
※詳細はお問合せください。

【地域連携イベント】

★夜灯特別夜間公開
11/18(土)19(日)
17:00 ～ 20:00　無料